



2022 JR 総連春闘勝利！ シリーズ⑥

不誠実な回答は許せない！！ 物価上昇の中、賃上げを！！ 2022春闘 第2回団体交渉

本部は本日、2022年度賃金引き上げ、夏季手当及び諸要求の申し入れについての第2回団体交渉を開催し、会社は申し入れに対する回答を示しました。

回答は「そのような考えはない」を繰り返すばかりでした。コロナ禍で感染リスクの高い変異種が蔓延する中で業務を遂行し、コロナによる物流等の混乱やロシア・ウクライナの情勢悪化による物価上昇での社員への生活圧迫に対して、会社はまるで他人事のように考えているのです。改訂新人事・賃金制度の改善要求についても、社員の意に反するものでした。

第3四半期決算を見れば、昨年と比較すると明らかに収益は改善しており、特に年末年始の新幹線輸送量は、コロナ禍前の2018年と比較すると81%となっており、回復しているのが見て取れます。この中で、リニア建設を継続するということは、労働者に支払う資金があるという証左です。本部は、今春闘の団体交渉で更に会社の矛盾点を明らかにし、賃上げ・満額回答を目指して闘います。

※詳細は『業務速報』No.1292を参照して下さい。

第3回団体交渉は3月2日（水）に開催します。